

ワクチン接種、市内全区で受けられます

No.264 2021年7月12日 日本共産党札幌市議団事務局 TEL 211-3221/fax 218-5124

札幌市は7月9日、新型コロナウイルスのワクチン集団接種会場を全区で開設することや、予防的スクリーニング検査（抗原検査）を介護施設の通所・訪問・ショートステイに拡大することを決めました。どちらも党市議団が、緊急要望や代表質問などで求めてきたものです。

各会場の接種は7月24～9月12日のうち土曜と日曜

工事中の西区以外の全区民センターが会場に

中央区	区民センター	南2条西10丁目
北区	区民センター	北25条西6丁目1-1
東区	区民センター	北11条東7丁目
白石区	区民センター	南郷通1丁目南8-1
厚別区	区民センター	厚別中央1条5丁目3-14
豊平区	区民センター	平岸6条10丁目
清田区	区民センター	清田1条2丁目5-35
南区	区民センター	真駒内幸町2丁目2-1
西区	札幌ホテルヤマチ	琴似1条3丁目3-6
手稲区	区民センター	前田1条11丁目

市内10区（表参照）の集団接種会場は、市は24日から開設する方針です。

接種期間は1回目が7月24日～8月15日、2回目が8月21日～9月12日で、いずれも、この期間のうち土日です。24日～8月1日については、高齢者と基礎疾患を持つ人が優先となります。

14日から予約受付を開始。「札幌市新型コロナウイルスワクチン接種予約センター」への電話、またはインターネットによります。

党市議団は5月26日、身近な地域で接種する体制が急務と、「各区に集団接種会場を一か所以上設置」と市長に申し入れていました。

市はその他に、集団接種会場の「つどむ」で、はじめて夜間接種（17時～19時30分）を実施することを決め、無料の乗り合いハイヤーを地下鉄東豊線・栄町駅から会場まで往復運行させます。

7月から通所・訪問・ショートステイの従事者に「抗原検査」

検査では、通所系・訪問系の介護サービス事業所や、ショートステイの従事者についても、抗原検査の対象にします。実施は7月20日頃を予定しています。これまで高齢者施設は、特養・老健・認知症グループホーム及び養護・軽費・有料の各老人ホームやサービス付高齢者住宅、生活支援ハウスの従事者が対象でしたが、無症状感染者の発見とクラスターの防止には、通所型も含めた検査が欠かせないと、市議団は一貫して市に求めていました。

最近では、「高齢者や障がい者など福祉施設については入所型に限らず通所型・訪問型を」（4月28日・写真）と申し入れ、2日の代表質問でも検査強化を求め、市が、「さらなる検査体制の充実を図る」と答弁していました。

介護現場からは、「通所の利用者から、感染の不安が寄せられることが多く、検査を受けていると伝えて安心してもらえます」と感想が寄せられています。



このニュースを地域民報への転載や各支部への配布など、積極的に活用してください。